

各 位

株 式 会 社 光 彩 工 芸
 代 表 取 締 役 社 長 深 沢 栄 二
 (J A S D A Q ・ コ ー ド 7 8 7 8)
 問 い 合 わ せ 先
 常 務 取 締 役 管 理 部 部 長

吉 田 貴

TEL 0551-28-4181

平成 2 3 年 1 月 期 通 期 業 績 予 想 と の 差 異 に 関 す る お 知 ら せ

平成 2 2 年 1 2 月 1 0 日 に 発 表 し ま し た 平 成 2 3 年 1 月 期 (平 成 2 2 年 2 月 1 日 ~ 平 成 2 3 年 1 月 3 1 日) の 業 績 予 想 か ら 差 異 が 生 じ ま し た の で 下 記 の 通 り お 知 ら せ い た し ま す 。

記

1. 平成 2 3 年 1 月 期 の 業 績 予 想 と の 差 異 (平 成 2 2 年 2 月 1 日 ~ 平 成 2 3 年 1 月 3 1 日)

(金 額 の 単 位 : 百 万 円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	2,500	5	5	2	0.51
今 回 修 正 (B)	2,490	△16	△13	△9	△2.50
増 減 額 (B - A)	△10	△21	△18	△11	
増 減 率 (%)	△0.4	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 1 月 期)	2,470	△114	△111	△136	△34.55

2. 差異の理由

売上高につきましては、ジュエリーパーツ事業では大幅な増収となりましたが、ジュエリー受注事業でのクリスマス商戦における受注数量の伸び悩みが影響し、前回予想数値を下回る結果となりました。

利益面につきましても、ジュエリー受注事業における売上高低迷の影響に加え、原材料価格の上昇が売上総利益率低下の原因となり、営業利益、経常利益、当期純利益ともに予想値を下回ることとなりました。

(注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。実際の業績は、今後の様々な要因により本資料の見通しと異なる可能性があります。

以 上